

ウォータージェット技術の原子力分野への利用に関する調査研究委員会
第一回委員会のお知らせ

2010/04/05

委員長 清水誠二（日本大学工学部）

幹事 彭國義（日本大学工学部）

我国においては、運転開始以来 20 年以上経過した沸騰水型原子力発電所は 2010 年には 19 基に達するなど、原子力発電所の老朽化が深刻な問題になっています。このため、原子炉予防保全あるいは原子炉解体の際に必要な除染および切断技術等の開発は緊急の課題であります。

日本ウォータージェット学会では、ウォータージェット技術の原子力分野への利用例およびウォータージェット技術を原子力分野へ利用するに当たっての問題点などを調査・研究することを目的として、「ウォータージェット技術の原子力分野への利用に関する調査研究委員会」を設立しました。第一回委員会を下記の通り開催いたしますので、ウォータージェット技術の原子力分野への応用に関心をもたれる方は、ご参加下さいますよう案内申し上げます。

なお、委員会へは日本ウォータージェット学会会員以外の方でもご参加いただくことができます。

記

開催日時：2010 年 5 月 18 日（火曜日）、14 時から 17 時まで

開催場所：日本大学工学部 70 号館，7071 教室

963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原 1

電話：024-956-8762

Fax: 024-956-8860

<http://www.ce.nihon-u.ac.jp/index.html>

議事次第

1. 開会の挨拶（日本大学 清水誠二）
2. 参加者の自己紹介
3. 話題提供講演「キャビテーションピーニングによる表面改質」
東北大学大学院 祖山均
4. 話題提供講演「アプレシブサスペンションジェットによる水中切断」
日本大学 清水誠二
5. 委員会活動に関する意見交換

懇親会

17時から18時30分まで、参加者による懇親会を情報棟8階スカイレストランで開催いたしますので、懇親会へも是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。なお、懇親会参加費は3000円です。

委員会への参加申込み方法

第一回委員会へ参加ご希望の方は 2010年5月11日17時までに下記へ必要事項をお知らせ下さい。

連絡先：963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1
日本大学工学部機械工学科 清水誠二，彭國義
電話：024-956-8762（清水）または024-956-8766（彭）
Fax: 024-956-8860
E-mail: sshimizu@mech.ce.nihon-u.ac.jp

以上

ウォータージェット技術の原子力分野への利用に関する調査研究委員会
第一回委員会参加申込書

第一回委員会へ参加を希望します。

御氏名：_____

所属：_____

連絡先住所：〒_____

連絡先電話番号：_____

連絡先メールアドレス：_____

懇親会(参加費 3000 円): 参加する 参加しない (一方を消してください)
(情報棟8階スカイレストラン)

その他、連絡事項がありましたらご記入下さい。